

③

平成 30 年度  
当初予算案の参考資料

平成 30 年 2 月

浜 松 市

# 目 次

1	平成30年度 会計別予算額調	1
2	平成30年度 一般会計予算款別構成比調	2
3	平成30年度 一般会計予算性質別分析調	4
4	資料	
(1) - 1	予算規模 (一般会計)	6
(1) - 2	予算規模 (全会計合計額)	7
(2)	歳入歳出予算款別構成比 (一般会計)	8
(3)	歳入総額に占める自主財源の推移 (一般会計)	9
(4)	歳入総額に占める市税収入の推移 (一般会計)	10
(5)	市債残高の推移 (全会計合計額)	11
(6)	義務的経費と投資的経費の構成比の推移 (一般会計)	12
(7)	歳出予算款別構成比の推移 (一般会計)	13

○表示単位未満を四捨五入していますので、内訳と合計や、伸び率等の計算が一致しないことがあります。

○表中「-」は数値がない場合、表中「0」は表示単位未満の数値がある場合を示します。

# 1 平成30年度 会計別予算額調

会 計 別	平成30年度 当初予算額 A	平成29年度 当初予算額 B	比 較	
			増減 A-B	率
	千円	千円	千円	%
一 般 会 計	328,600,000	326,400,000	2,200,000	0.67
特 別 会 計	214,521,201	229,321,570	△ 14,800,369	△ 6.45
1 国民健康保険事業	77,037,000	92,557,000	△ 15,520,000	△ 16.77
2 母子父子寡婦福祉資金貸付事業	217,000	220,000	△ 3,000	△ 1.36
3 介護保険事業	64,267,000	63,909,000	358,000	0.56
4 後期高齢者医療事業	9,400,000	8,982,000	418,000	4.65
5 と畜場・市場事業	413,000	381,000	32,000	8.40
6 農業集落排水事業	257,000	212,000	45,000	21.23
7 中央卸売市場事業	819,000	730,000	89,000	12.19
8 公共用地取得事業	202,000	283,000	△ 81,000	△ 28.62
9 育英事業	93,000	88,000	5,000	5.68
10 学童等災害共済事業	6,000	6,000	0	0.00
11 小型自動車競走事業	12,581,000	12,781,000	△ 200,000	△ 1.56
12 駐車場事業	545,000	522,000	23,000	4.41
13 公債管理	48,678,000	48,643,000	35,000	0.07
14 熊財産区	6,201	7,570	△ 1,369	△ 18.08
計（一般会計 + 特別会計）	543,121,201	555,721,570	△ 12,600,369	△ 2.27
企 業 会 計	68,406,517	70,963,822	△ 2,557,305	△ 3.60
1 病院事業	10,000,433	9,620,337	380,096	3.95
2 水道事業	20,620,837	19,954,946	665,891	3.34
3 下水道事業	37,785,247	41,388,539	△ 3,603,292	△ 8.71
総 計	611,527,718	626,685,392	△ 15,157,674	△ 2.42

## 2 平成30年度 一般会計予算款別構成比調

歳 入

款 別	平成30年度 当初予算額 A	構成比	平成29年度 当初予算額 B	構成比	比 較		自主財源	依存財源
					増減 A-B	率		
	千円	%	千円	%	千円	%		
1 市 税	145,100,000	44.16	130,300,000	39.92	14,800,000	11.36	○	
2 地方譲与税	3,459,000	1.05	3,484,000	1.07	△ 25,000	△ 0.72		○
3 利子割交付金	147,000	0.05	147,000	0.05	0	0.00		○
4 配当割交付金	530,000	0.16	682,000	0.21	△ 152,000	△ 22.29		○
5 株式等譲渡所得割交付金	601,000	0.18	401,000	0.12	200,000	49.88		○
6 分離課税所得割交付金	130,000	0.04	130,000	0.04	0	0.00		○
7 道府県民税所得割臨時交付金	1,854,000	0.56	15,270,000	4.68	△ 13,416,000	△ 87.86		○
8 地方消費税交付金	14,786,000	4.50	14,532,000	4.45	254,000	1.75		○
9 ゴルフ場利用税交付金	87,000	0.03	90,000	0.03	△ 3,000	△ 3.33		○
10 自動車取得税交付金	1,115,000	0.34	900,000	0.28	215,000	23.89		○
11 軽油引取税交付金	5,544,000	1.69	5,461,000	1.67	83,000	1.52		○
12 国有提供施設等所在市町村助成交付金	330,000	0.10	319,000	0.10	11,000	3.45		○
13 地方特例交付金	804,000	0.24	608,000	0.19	196,000	32.24		○
14 地方交付税	20,500,000	6.24	19,500,000	5.97	1,000,000	5.13		○
15 交通安全対策特別交付金	467,000	0.14	467,000	0.14	0	0.00		○
16 分担金及び負担金	1,581,054	0.48	1,760,832	0.54	△ 179,778	△ 10.21	○	
17 使用料及び手数料	5,335,956	1.62	5,389,616	1.65	△ 53,660	△ 1.00	○	
18 国庫支出金	52,503,246	15.98	52,508,304	16.09	△ 5,058	△ 0.01		○
19 県支出金	15,466,742	4.71	16,758,334	5.13	△ 1,291,592	△ 7.71		○
20 財産収入	1,808,192	0.55	759,226	0.23	1,048,966	138.16	○	
21 寄 附 金	1,573,746	0.48	1,645,347	0.50	△ 71,601	△ 4.35	○	
22 繰 入 金	10,328,185	3.14	9,005,564	2.76	1,322,621	14.69	○	
23 繰 越 金	3,500,000	1.07	4,000,000	1.23	△ 500,000	△ 12.50	○	
24 諸 収 入	6,307,179	1.92	6,665,977	2.04	△ 358,798	△ 5.38	○	
25 市 債	34,741,700	10.57	35,615,800	10.91	△ 874,100	△ 2.45		○
歳 入 合 計	328,600,000	100.00	326,400,000	100.00	2,200,000	0.67		
自 主 財 源	175,534,312	53.42	159,526,562	48.87	16,007,750	10.03		
依 存 財 源	153,065,688	46.58	166,873,438	51.13	△ 13,807,750	△ 8.27		

歳 出

款 別	平成30年度 当初予算額 A	構成比	平成29年度 当初予算額 B	構成比	比 較	
					増減 A-B	率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議 会 費	946,461	0.29	958,039	0.29	△ 11,578	△ 1.21
2 総 務 費	34,997,751	10.65	34,361,814	10.53	635,937	1.85
3 民 生 費	98,953,463	30.11	99,226,468	30.40	△ 273,005	△ 0.28
4 衛 生 費	24,469,899	7.45	22,310,490	6.84	2,159,409	9.68
5 労 働 費	399,281	0.12	386,605	0.12	12,676	3.28
6 農林水産業費	5,218,144	1.59	5,556,846	1.70	△ 338,702	△ 6.10
7 商 工 費	7,935,688	2.41	8,429,009	2.58	△ 493,321	△ 5.85
8 土 木 費	45,338,451	13.80	45,670,311	13.99	△ 331,860	△ 0.73
9 消 防 費	12,862,145	3.91	11,883,266	3.64	978,879	8.24
10 教 育 費	56,675,717	17.25	56,849,152	17.42	△ 173,435	△ 0.31
11 災害復旧費	2,000,000	0.61	2,000,000	0.61	0	0.00
12 公 債 費	38,703,000	11.78	38,668,000	11.85	35,000	0.09
13 予 備 費	100,000	0.03	100,000	0.03	0	0.00
歳 出 合 計	328,600,000	100.00	326,400,000	100.00	2,200,000	0.67

### 3 平成30年度 一般会計予算性質別分析調

歳 出

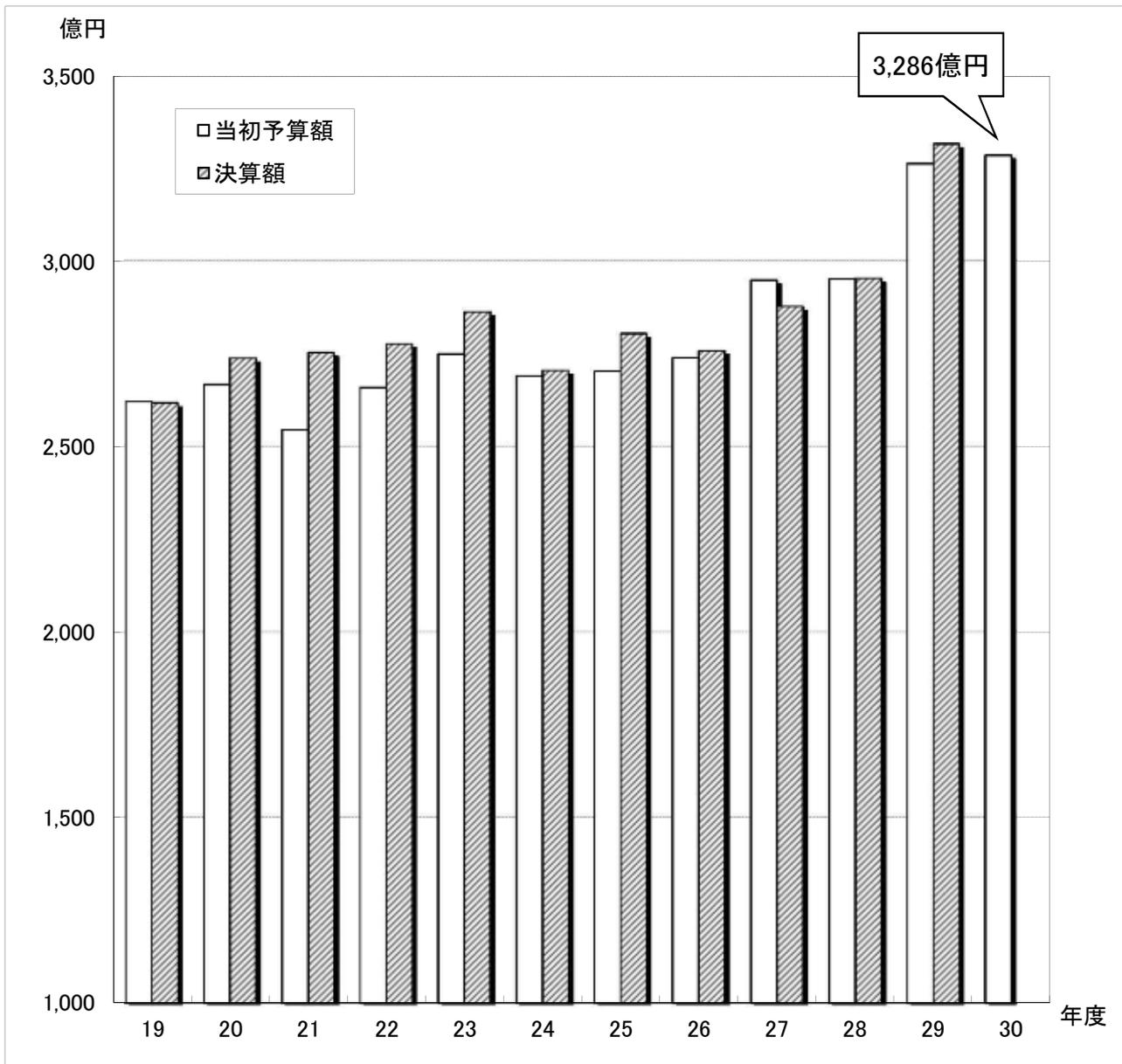
性 質 別	平成30年度 当初予算額 A	構成比	平成29年度 当初予算額 B	構成比	比 較	
					増減 A-B	率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人 件 費	80,845,167	24.60	80,673,900	24.72	171,267	0.21
2 扶 助 費	69,361,699	21.11	67,235,454	20.60	2,126,245	3.16
3 公 債 費	38,627,009	11.76	38,592,171	11.82	34,838	0.09
4 物 件 費	42,612,416	12.97	42,506,114	13.02	106,302	0.25
5 維持補修費	9,525,821	2.90	8,800,820	2.70	725,001	8.24
6 補助費等	11,239,367	3.42	11,186,904	3.43	52,463	0.47
7 積 立 金	1,875,914	0.57	912,303	0.28	963,611	105.62
8 出資金・貸付金	63,440	0.02	68,240	0.02	△ 4,800	△ 7.03
9 繰 出 金	22,438,015	6.83	22,654,933	6.94	△ 216,918	△ 0.96
10 投資的経費	42,536,927	12.94	44,042,268	13.49	△ 1,505,341	△ 3.42
(1) 補助事業	17,058,776	5.19	18,363,064	5.63	△ 1,304,288	△ 7.10
(2) 単独事業	21,609,151	6.57	21,408,871	6.56	200,280	0.94
(3) 国直轄事業	1,869,000	0.57	2,270,333	0.69	△ 401,333	△ 17.68
(4) 災害復旧費	2,000,000	0.61	2,000,000	0.61	0	0.00
11 公営企業会計支出金	9,474,225	2.88	9,726,893	2.98	△ 252,668	△ 2.60
(1) 出資金・貸付金	1,017,960	0.31	1,036,142	0.32	△ 18,182	△ 1.75
(2) 負担金・補助金	8,456,265	2.57	8,690,751	2.66	△ 234,486	△ 2.70
計	328,600,000	100.00	326,400,000	100.00	2,200,000	0.67

(単位：千円)

性質別	増減の主なもの			
1 人件費				
2 扶助費	私立保育所等助成事業	1,094,686 ( 12,930,229 ⇒ 14,024,915 )	障害者生活支援事業	△ 34,435 ( 207,820 ⇒ 173,385 )
	難病患者等支援事業	759,983 ( 2,933 ⇒ 762,916 )	生活保護扶助事業	△ 73,636 ( 11,542,620 ⇒ 11,468,984 )
	障害児自立支援給付事業	289,762 ( 2,690,322 ⇒ 2,980,084 )	家庭福祉支援事業	△ 512,232 ( 16,535,345 ⇒ 16,023,113 )
3 公債費	元金(満期一括含む)	402,310 ( 35,839,273 ⇒ 36,241,583 )	利子	△ 367,472 ( 2,752,898 ⇒ 2,385,426 )
4 物件費	学校情報技術環境整備事業	326,472 ( 1,145,109 ⇒ 1,471,581 )	ふるさと納税事業	△ 279,187 ( 1,154,119 ⇒ 874,932 )
	消防情報通信ネットワーク事業	317,282 ( 176,369 ⇒ 493,651 )	庁内情報基盤維持管理事業	△ 337,325 ( 1,889,395 ⇒ 1,552,070 )
	障害者施設運営事業	146,983 ( 22,918 ⇒ 169,901 )	観光客誘致事業	△ 340,353 ( 340,353 ⇒ 0 )
5 維持補修費	市営住宅管理事業	251,393 ( 0 ⇒ 251,393 )	スポーツ施設運営事業	△ 38,552 ( 173,662 ⇒ 135,110 )
	公共建築物長寿命化推進事業	223,564 ( 793,512 ⇒ 1,017,076 )	学校施設整備事業	△ 334,219 ( 656,590 ⇒ 322,371 )
6 補助費等	私立保育所等助成事業	319,906 ( 804,970 ⇒ 1,124,876 )	農業農村整備償還助成事業	△ 229,773 ( 779,877 ⇒ 550,104 )
	基幹水利施設維持管理事業	154,340 ( 296,712 ⇒ 451,052 )	防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)	△ 230,291 ( 400,642 ⇒ 170,351 )
	音楽文化発信・交流事業	144,715 ( 58,061 ⇒ 202,776 )	担い手育成支援事業	△ 295,165 ( 409,940 ⇒ 114,775 )
7 積立金	商工業振興施設整備基金積立金	1,033,563 ( 1,399 ⇒ 1,034,962 )	津波対策事業基金積立金	△ 80,890 ( 110,236 ⇒ 29,346 )
8 出資金・貸付金	へき地医療対策事業	△ 4,800 ( 18,240 ⇒ 13,440 )		
9 繰出金	国民健康保険事業特別会計繰出金	△ 529,037 ( 5,469,858 ⇒ 4,940,821 )	介護保険事業特別会計繰出金	24,694 ( 8,597,114 ⇒ 8,621,808 )
	農業集落排水事業特別会計繰出金	△ 21,499 ( 143,971 ⇒ 122,472 )	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	118,936 ( 1,720,217 ⇒ 1,839,153 )
10 投資的経費				
(1) 補助事業	天竜川駅周辺整備事業(国交付金事業)	△ 944,931 ( 1,434,667 ⇒ 489,736 )	道路防災事業(国交付金事業)	455,000 ( 125,000 ⇒ 580,000 )
	介護サービス提供基盤整備費助成事業(補助金)	△ 808,592 ( 808,592 ⇒ 0 )	小学校建設事業	463,762 ( 151,059 ⇒ 614,821 )
	私立保育所等助成事業	△ 605,121 ( 1,231,899 ⇒ 626,778 )	市街地再開発組合支援事業	540,000 ( 1,716,000 ⇒ 2,256,000 )
	中学校建設事業	△ 462,010 ( 666,327 ⇒ 204,317 )	新清掃工場整備事業	927,083 ( 139,260 ⇒ 1,066,343 )
(2) 単独事業	防災計画等整備事業	1,032,849 ( 156,742 ⇒ 1,189,591 )	老人福祉施設整備費助成事業(補助金)	△ 442,500 ( 442,500 ⇒ 0 )
	生涯学習施設運営事業	1,005,322 ( 87,046 ⇒ 1,092,368 )	衛生工場運営事業	△ 605,243 ( 629,015 ⇒ 23,772 )
	看護専門学校移転事業	834,309 ( 193,077 ⇒ 1,027,386 )	規模適正化校舎建設・施設整備事業	△ 644,306 ( 644,306 ⇒ 0 )
	企業立地推進事業	400,000 ( 2,300,000 ⇒ 2,700,000 )	新・産業集積エリア整備事業	△ 874,346 ( 1,366,982 ⇒ 492,636 )
(3) 国直轄事業	国直轄道路事業(負担金)	△ 401,333 ( 2,270,333 ⇒ 1,869,000 )		
(4) 災害復旧費				
11 公営企業負担金				
(1) 出資金・貸付金	下水道事業会計出資金	△ 18,182 ( 1,036,142 ⇒ 1,017,960 )		
(2) 負担金・補助金	下水道事業会計負担金	△ 174,155 ( 5,358,942 ⇒ 5,184,787 )	病院事業会計負担金	△ 15,851 ( 2,766,916 ⇒ 2,751,065 )
	水道事業会計負担金	△ 44,772 ( 527,110 ⇒ 482,338 )		

## 4 資 料

### (1) - 1 予算規模 (一般会計)



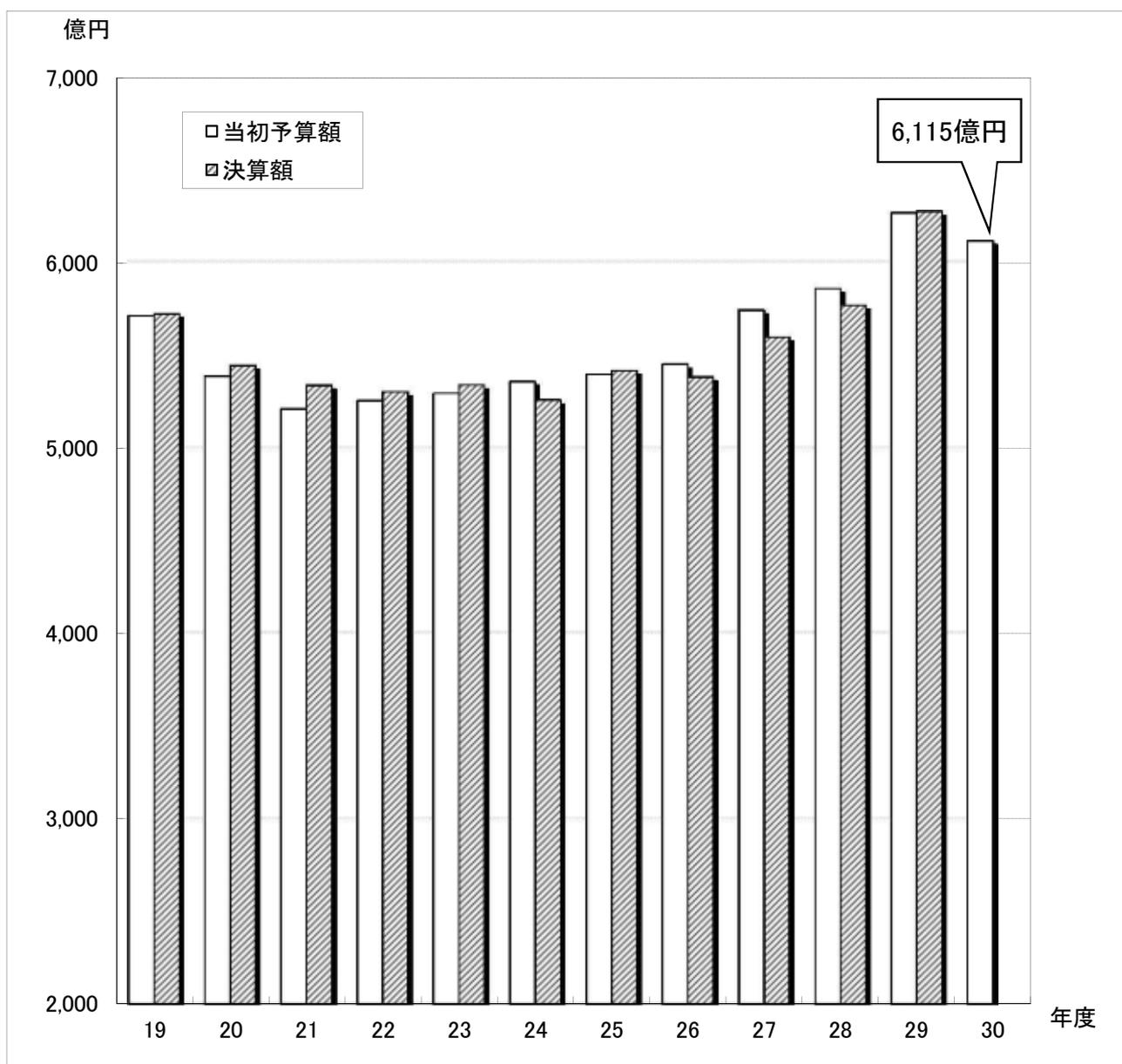
(単位: 億円、%)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 B	30年度 A	増減 A-B
当初予算額	2,622	2,668	2,546	2,660	2,750	2,692	2,704	2,741	2,949	2,952	3,264	3,286	22
増 減	229	46	△ 122	114	90	△ 58	12	37	208	3	312	22	△ 290
伸び率	9.57	1.75	△ 4.57	4.48	3.38	△ 2.11	0.45	1.39	7.59	0.10	10.57	0.67	—
決 算 額	2,618	2,739	2,754	2,778	2,864	2,706	2,805	2,759	2,878	2,954	3,316	—	—

・決算額のうち、平成29年度は2月補正後の予算額。

(1) - 2 予算規模 (全会計合計額)

全会計 = 一般会計 + 特別会計 + 公営企業会計 (病院事業、水道事業、下水道事業)

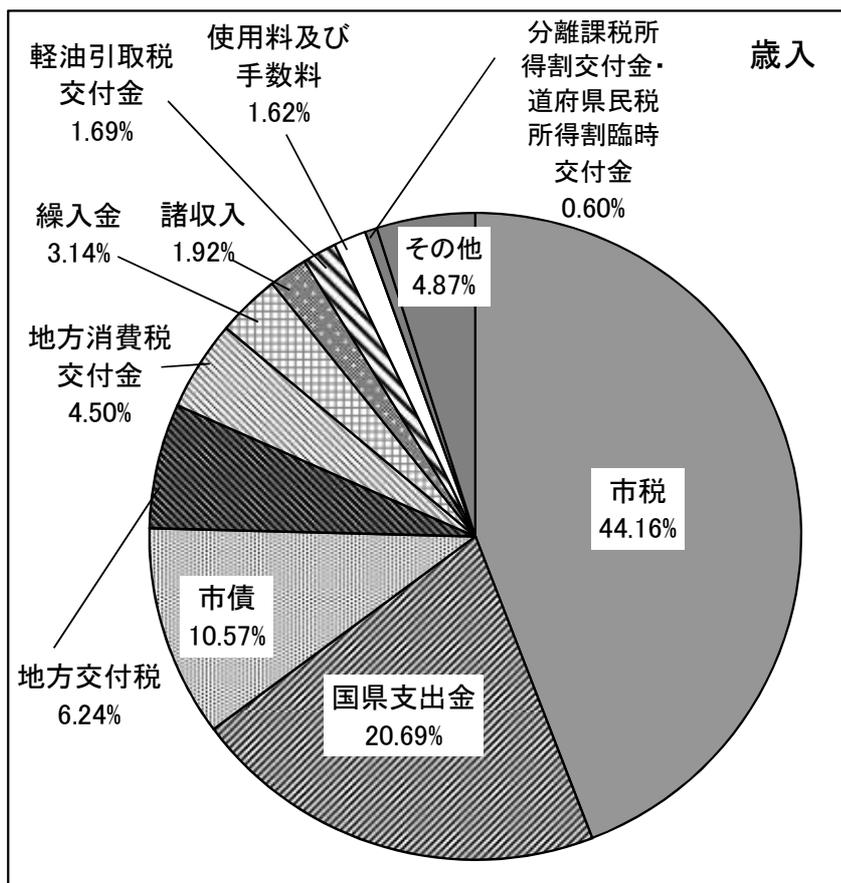


(単位: 億円、%)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 B	30年度 A	増減 A-B
当初予算額	5,711	5,386	5,208	5,253	5,293	5,357	5,395	5,450	5,742	5,858	6,267	6,115	△ 152
増減	671	△ 325	△ 178	45	40	64	38	55	292	116	409	△ 152	△ 561
伸び率	13.31	△ 5.69	△ 3.30	0.86	0.76	1.21	0.71	1.03	5.35	2.02	6.98	△ 2.42	—
決算額	5,722	5,443	5,336	5,301	5,339	5,257	5,415	5,381	5,595	5,769	6,274	—	—

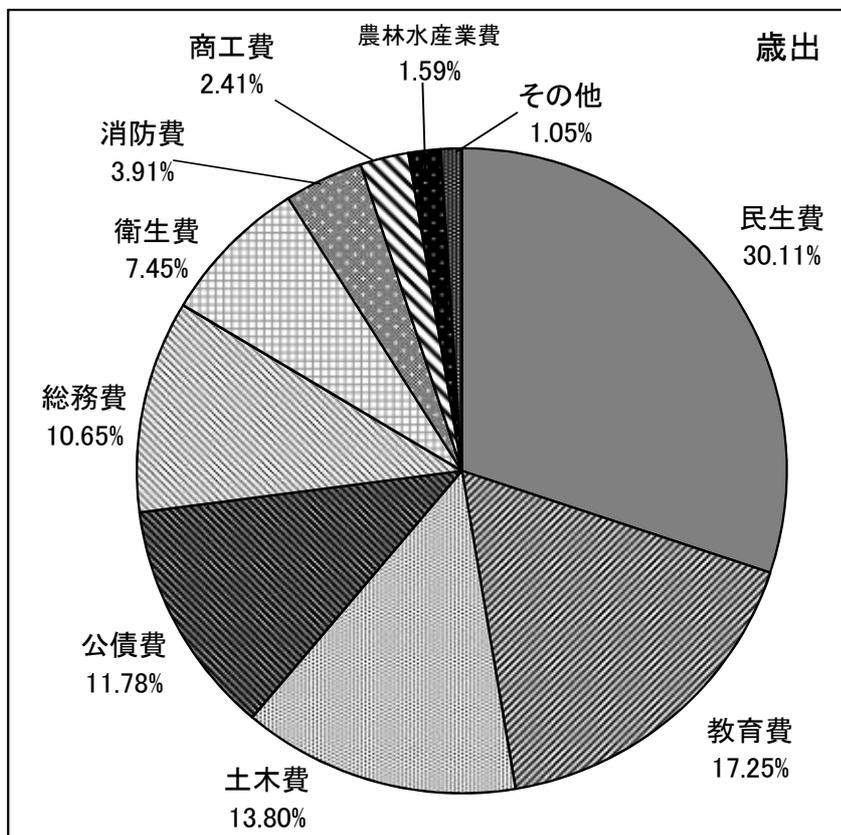
・決算額のうち、平成29年度は2月補正後の予算額。

(2) 歳入歳出予算款別構成比 (一般会計)



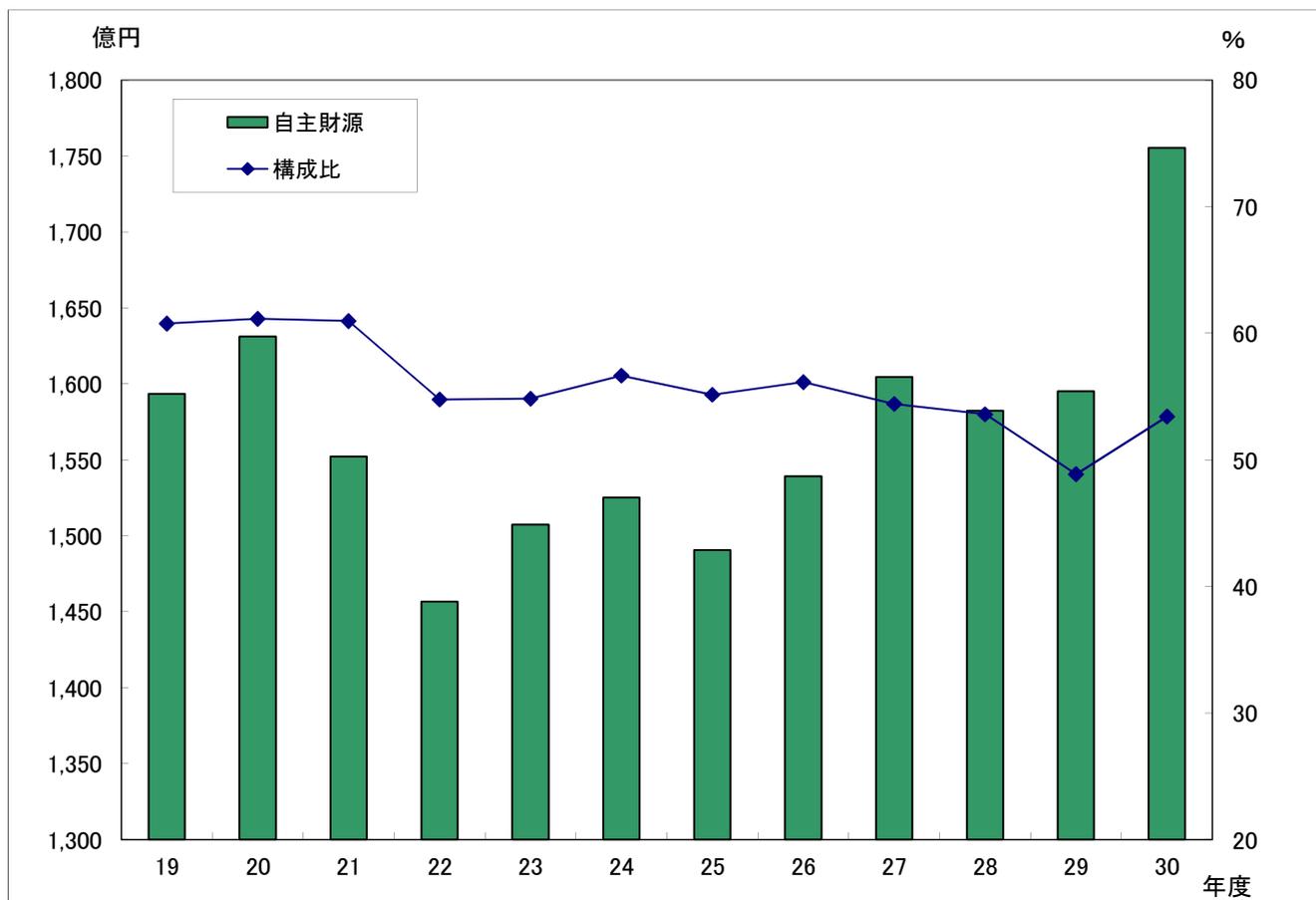
款	30年度当初予算額
市税	145,100,000
国県支出金	67,969,988
市債	34,741,700
地方交付税	20,500,000
地方消費税交付金	14,786,000
繰入金	10,328,185
諸収入	6,307,179
軽油引取税交付金	5,544,000
使用料及び手数料	5,335,956
分離課税所得割交付金・道府県民税所得割臨時交付金	1,984,000
その他	16,002,992
合計	328,600,000

・上記のうち、自主財源  
 175,534,312 千円 53.42%  
 (平成29年度 48.87%)



款	30年度当初予算額
民生費	98,953,463
教育費	56,675,717
土木費	45,338,451
公債費	38,703,000
総務費	34,997,751
衛生費	24,469,899
消防費	12,862,145
商工費	7,935,688
農林水産業費	5,218,144
その他	3,445,742
合計	328,600,000

### (3) 歳入総額に占める自主財源の推移（一般会計）



(単位: 億円、%)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 B	30年度 A	増減 A-B
歳入総額	2,622	2,668	2,546	2,660	2,750	2,692	2,704	2,741	2,949	2,952	3,264	3,286	22
自主財源	1,593	1,631	1,552	1,457	1,507	1,525	1,491	1,539	1,605	1,582	1,595	1,755	160
構成比	60.78	61.14	60.97	54.77	54.83	56.65	55.14	56.15	54.41	53.60	48.87	53.42	4.55 ポイント

財源には、地方公共団体が自らの手で徴収又は収納できる自主財源と、国・県の基準に基づき交付等がされる依存財源がある。

平成30年度の自主財源は、1,755億円、構成比53.42%と、県費負担教職員制度権限移譲に伴う税源移譲分の振替や給与所得者及び給与総額の増の影響による個人市民税の増などにより、平成29年度の1,595億円に比べ160億円の増であり、構成比としては4.55ポイントの増である。

依存財源は、1,531億円、構成比46.58%と、県費負担教職員制度権限移譲に伴う税源移譲分の個人市民税への振替による道府県民税所得割臨時交付金の減などにより平成29年度の1,669億円に比べ138億円の減である。

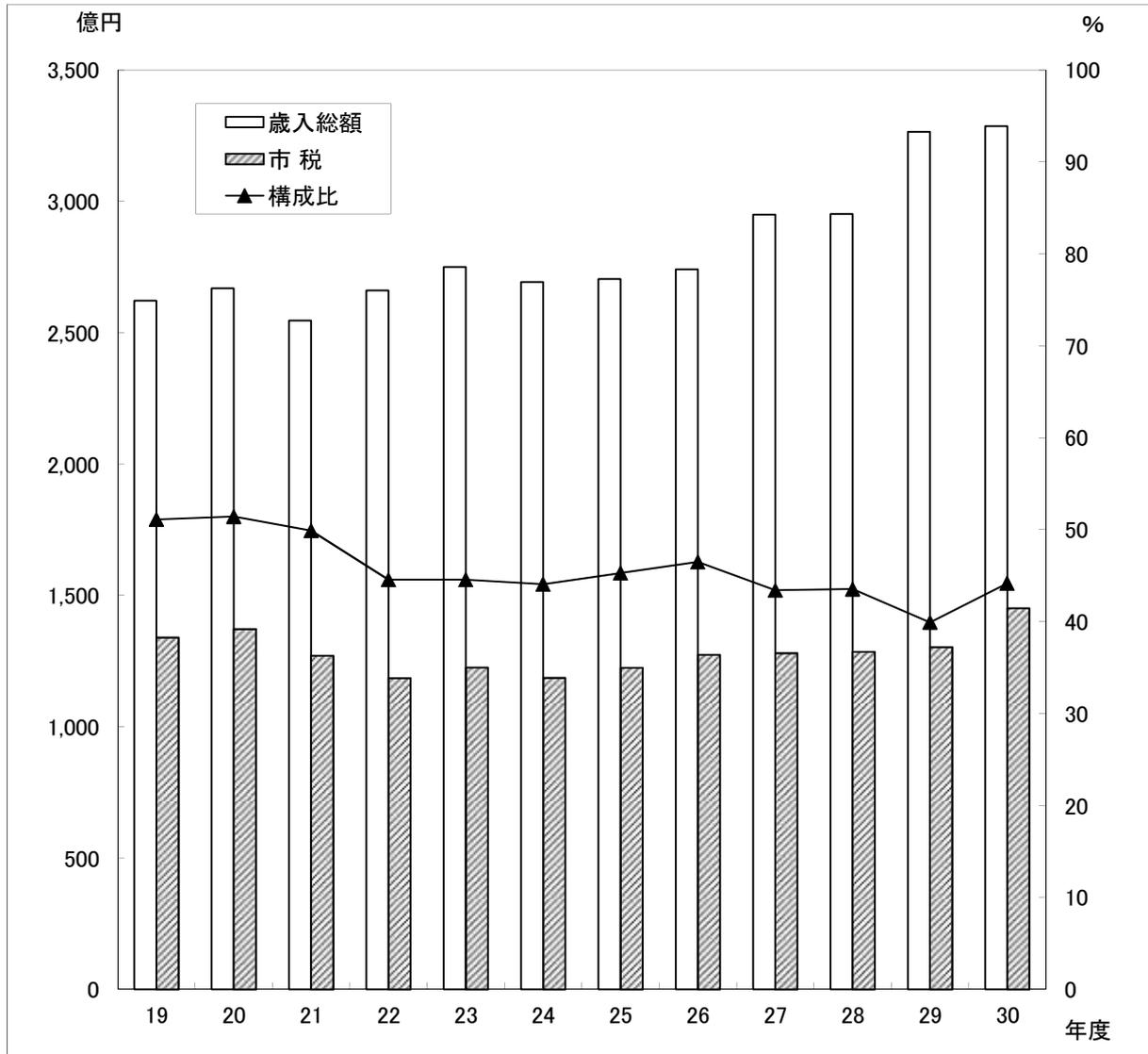
#### 〔自主財源〕

1	市税
2	分担金及び負担金
3	使用料及び手数料
4	財産収入
5	寄附金
6	繰入金
7	繰越金
8	諸収入

#### 〔依存財源〕

1	地方譲与税	10	軽油引取税交付金
2	利子割交付金	11	国有提供施設等所在市町村助成交付金
3	配当割交付金	12	地方特例交付金
4	株式等譲渡所得割交付金	13	地方交付税
5	分離課税所得割交付金	14	交通安全対策特別交付金
6	道府県民税所得割臨時交付金	15	国庫支出金
7	地方消費税交付金	16	県支出金
8	ゴルフ場利用税交付金	17	市債
9	自動車取得税交付金		

(4) 歳入総額に占める市税収入の推移 (一般会計)

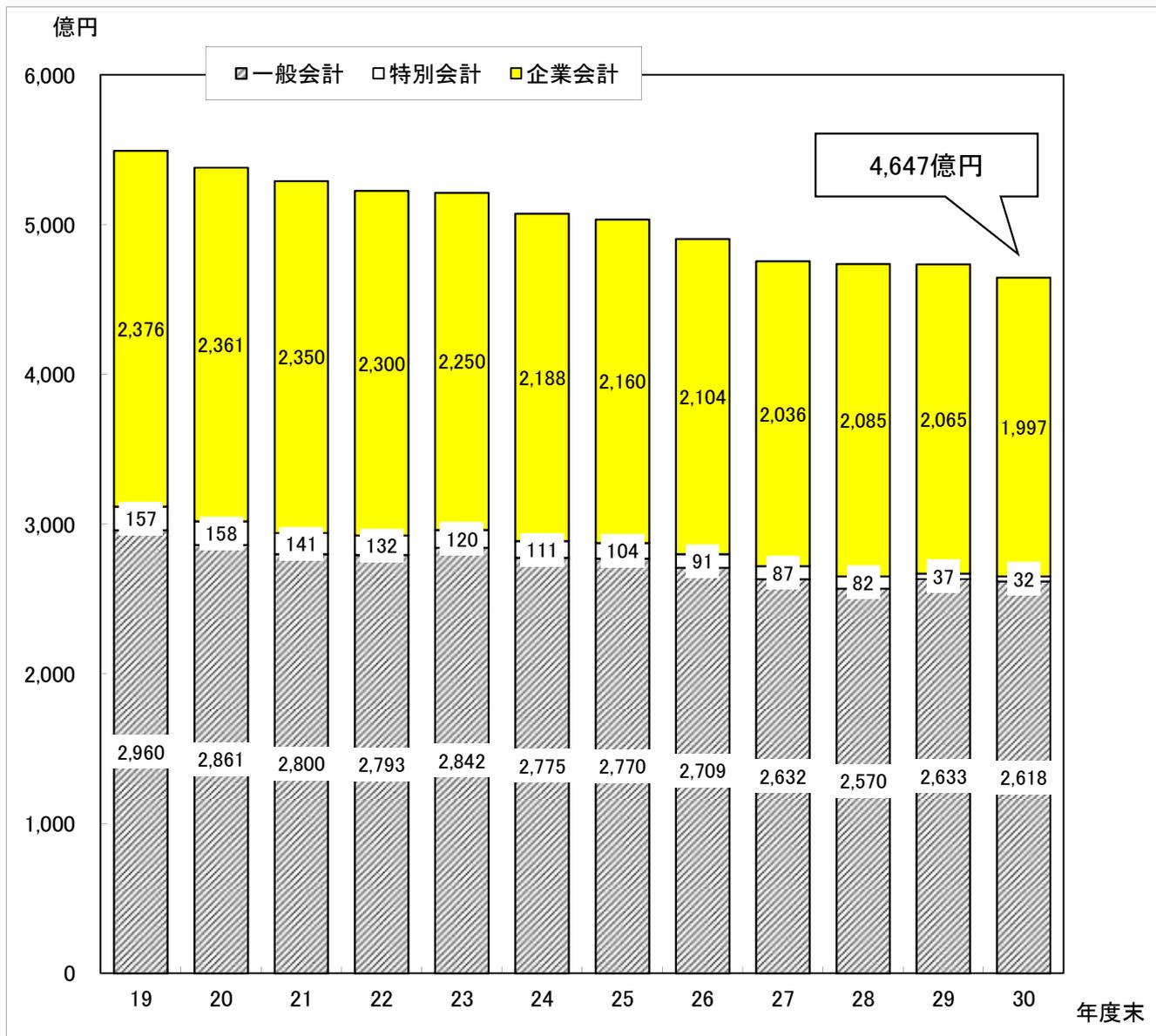


(単位: 億円、%)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 B	30年度 A	増減 A-B
歳入総額	2,622	2,668	2,546	2,660	2,750	2,692	2,704	2,741	2,949	2,952	3,264	3,286	22
市税	1,340	1,372	1,270	1,185	1,225	1,186	1,224	1,274	1,280	1,285	1,303	1,451	148
構成比	51.11	51.42	49.88	44.55	44.55	44.06	45.28	46.48	43.40	43.53	39.92	44.16	4.24 ポイント

- ・平成30年度の市税収入額は1,451億円と、県費負担教職員制度権限移譲に伴う税源移譲分の振替や給与所得者及び給与総額の増の影響により、平成29年度の1,303億円に比べ148億円の増となっている。
- ・平成30年度歳入総額に対する市税収入の割合は44.16%と、平成29年度の39.92%から4.24ポイント増加している。

(5) 市債残高の推移 (全会計合計額)



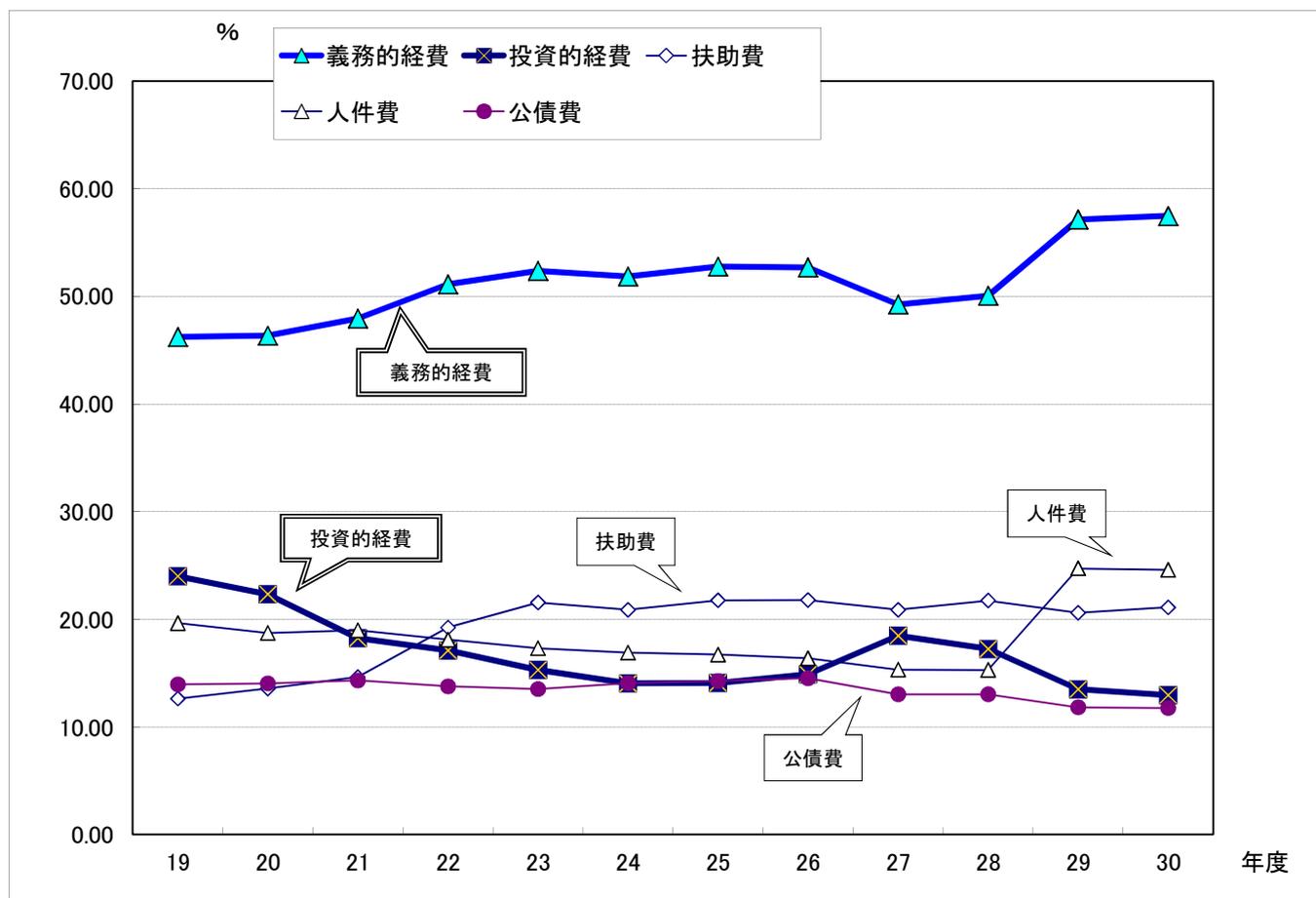
(単位: 億円)

区分	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末B	30年度末A	増減 A-B
一般会計	2,960	2,861	2,800	2,793	2,842	2,775	2,770	2,709	2,632	2,570	2,633	2,618	△ 15
特別会計	157	158	141	132	120	111	104	91	87	82	37	32	△ 5
企業会計	2,376	2,361	2,350	2,300	2,250	2,188	2,160	2,104	2,036	2,085	2,065	1,997	△ 68
合計	5,493	5,380	5,291	5,225	5,212	5,074	5,034	4,904	4,755	4,737	4,735	4,647	△ 88

・各残高は、満期時に一括して償還する市場公募債の償還準備のために行う減債基金への積立額を償還したものとみなしている。

・平成19～28年度末は決算額、平成29年度末は2月補正後の額。

(6) 義務的経費と投資的経費の構成比の推移 (一般会計)



○当初予算額

(単位: 億円)

項目	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 B	30年度 A	増減 A-B	
義務的経費	人件費	515	500	483	482	476	455	452	449	452	451	807	808	1
	扶助費	331	362	373	511	593	562	588	597	616	642	672	694	22
	公債費	366	374	365	366	372	379	386	398	384	385	386	386	0
	小計	1,212	1,236	1,221	1,359	1,441	1,396	1,426	1,444	1,452	1,478	1,865	1,888	23
投資的経費	629	596	464	455	420	378	381	408	545	509	440	425	△ 15	

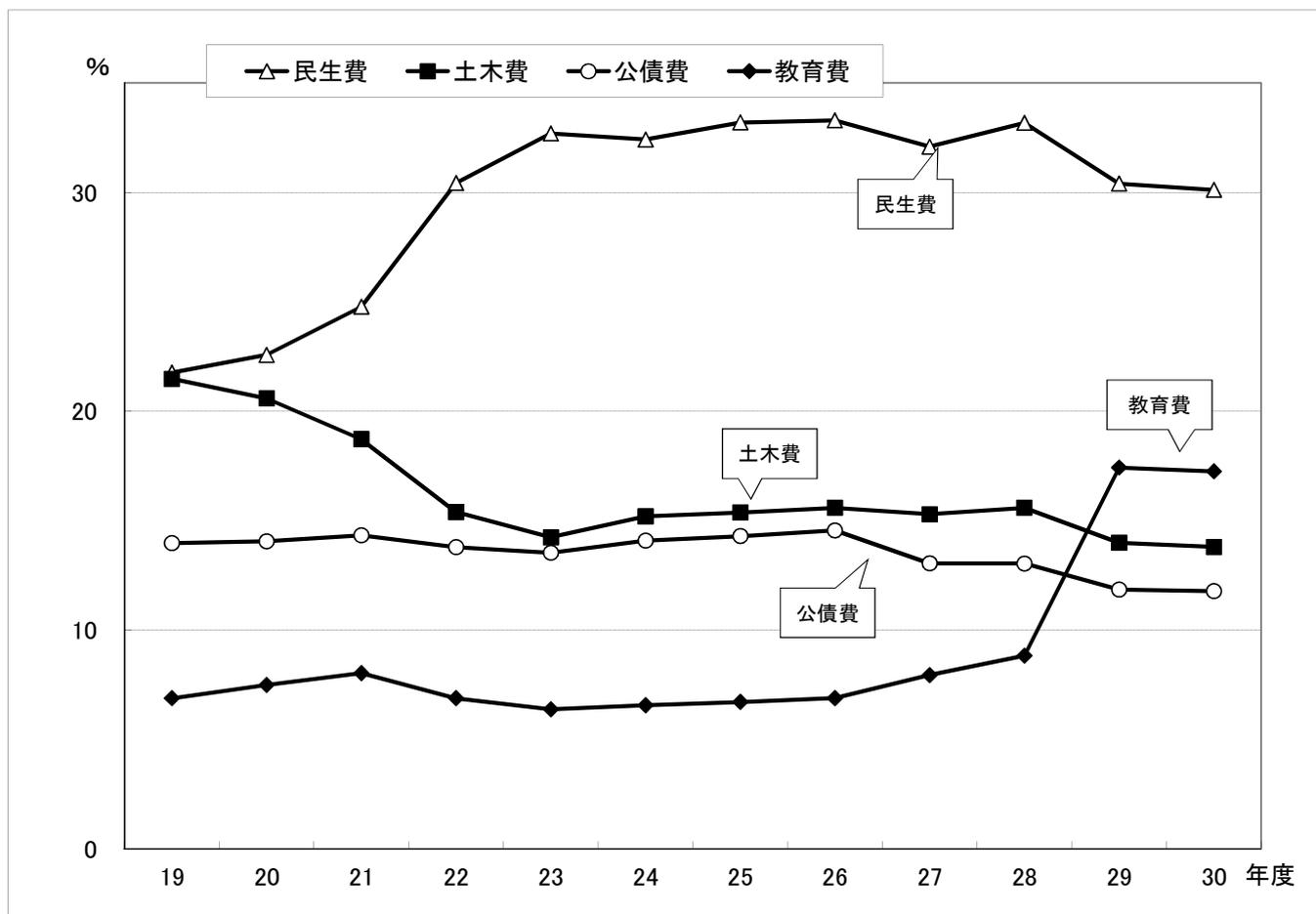
○構成比

(単位: %)

項目	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 B	30年度 A	増減 A-B	
義務的経費	人件費	19.64	18.73	18.97	18.11	17.30	16.89	16.72	16.37	15.32	15.29	24.72	24.60	△ 0.12 ㊦
	扶助費	12.63	13.57	14.64	19.23	21.55	20.88	21.76	21.78	20.88	21.74	20.60	21.11	0.51 ㊦
	公債費	13.96	14.04	14.32	13.77	13.52	14.07	14.28	14.53	13.03	13.03	11.82	11.76	△ 0.06 ㊦
	小計	46.23	46.34	47.93	51.11	52.37	51.84	52.76	52.68	49.23	50.06	57.14	57.47	0.33 ㊦
投資的経費	23.99	22.33	18.24	17.11	15.29	14.05	14.08	14.89	18.48	17.25	13.49	12.94	△ 0.55 ㊦	

- ・義務的経費は、その支出が義務づけられた経費で、人件費・扶助費・公債費のことをいう。歳出の構成において、この義務的経費を含む経常的経費の割合が低いほど、財政構造の弾力性が確保されることとなる。
- ・平成30年度の義務的経費の額は、扶助費22億円の増により、平成29年度に比べ23億円の増となっている。義務的経費の割合は57.47%と平成29年度の57.14%から0.33ポイント増加している。

(7) 歳出予算款別構成比の推移 (一般会計)



(単位: %)

款	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度B	30年度A	増減 A-B
議会費	0.39	0.37	0.39	0.36	0.42	0.37	0.37	0.34	0.34	0.33	0.29	0.29	0.00 費
総務費	13.77	13.59	15.65	13.26	13.23	13.89	13.80	13.41	13.20	12.31	10.53	10.65	0.12 費
民生費	21.76	22.57	24.77	30.42	32.69	32.41	33.19	33.28	32.09	33.17	30.40	30.11	△ 0.29 費
衛生費	11.62	9.96	7.85	9.32	9.44	7.81	7.88	7.62	7.28	7.45	6.84	7.45	0.61 費
労働費	0.14	0.12	0.12	0.26	0.34	0.23	0.20	0.16	0.12	0.13	0.12	0.12	0.00 費
農林水産業費	2.85	2.66	2.49	2.33	2.28	2.14	1.85	1.79	1.76	1.71	1.70	1.59	△ 0.11 費
商工費	1.80	3.04	1.95	3.09	2.98	2.57	2.10	1.51	3.91	3.02	2.58	2.41	△ 0.17 費
土木費	21.47	20.58	18.72	15.39	14.24	15.19	15.37	15.58	15.29	15.58	13.99	13.80	△ 0.19 費
消防費	3.98	4.25	4.34	3.64	3.26	3.70	3.72	4.28	4.31	3.72	3.64	3.91	0.27 費
教育費	6.88	7.49	8.03	6.88	6.38	6.56	6.71	6.89	7.94	8.82	17.42	17.25	△ 0.17 費
公債費	13.97	14.05	14.33	13.78	13.53	14.09	14.29	14.55	13.05	13.04	11.85	11.78	△ 0.07 費
その他	1.37	1.32	1.36	1.27	1.21	1.04	0.52	0.59	0.71	0.72	0.64	0.64	0.00 費
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	—